

二期制初年度 色々ありましたが、本日第1学期無事終了しました！

4・5月の長い臨時休業期間を経て、6月から再開した学校生活。多くの行事が中止、延期、縮小を余儀なくされました。真夏の6時間授業で学習に励んだ夏休み。生徒たちはみな、本当によく頑張りました！

保護者の皆さまには、たいへん心配されたことと思いますが、常に学校に対してご理解とご協力をいただきましたこと、深く感謝いたします。

さて、本日、厳粛な雰囲気の中、第1学期の終業式が行われました。各学年、生徒会代表が1学期を振り返っての感想を、原稿を見ずに堂々と発表しました。

以下に校長式辞をご紹介します。

代表生徒4名の立派な所感発表→



「式辞」

蔵王町の小中学校が2期制になり、本日はじめての終業式を迎える事になりました。

この1学期間、世界中での大流行となった「新型コロナウイルス感染症」により、様々な制約を受ける中、そして4月上旬から5月末までの2ヶ月間近くも臨時休業となる中でしたが、遠刈田中生の皆さんは、我慢すべき事はしっかりと我慢をし、泣き言を言わずに自分が成すべき事、今できる事に黙々と取り組むことができました。

学校再開後からの「中体連代替試合」「地区新人大会」そして、夏休み明けからの「1年志津川宿泊学習」「2年昼作り体験や自衛隊半日入隊」「3年蔵王登山と函館修学旅行」そして「生徒会立会演説会と役員選挙」・・・。

そのどれもが大切な思い出になったことと思います。

辛い中でもたどり着けた沢山の大きな成果を思い出として心に大切にしまいながら、1日だけの秋休みを経て新たな学期となる2学期に向かってほしいです。



さて、9月24日（木）朝。先ほど述べた「3年函館修学旅行」初日。私は3年生諸君や先生方と仙台駅3階の新幹線改札口前につきました。その時の駅構内の巨大な吊るし広告に驚きました。東北最大の駅、仙台駅が宮城蔵王の広告一色に染まっていました。3年生諸君も目の当たりにして驚いたことと思います。また、ここ数日は夜の7時台、ゴールデンタイムと呼ばれる時間帯にテレビで全く同じデザインとコンセプトの宮城蔵王のテレビコマーシャルが流れています。「ZAO」と表記されていますが、そこに登場しているのは「樹氷とグレンデ」「お釜」「神の湯と遠刈田温泉街の方々」「七日原のハートランド」

・・・全て本校、遠刈田中学校の学区のものです。

皆さんの先輩方が東京の池袋で、今年の3年生が北海道の函館市で立派に行った「宮城蔵王ふるさとPR活動」を振り返りながら、あらためて『私たちのふるさとには誇れるのだ！凄いのだ！』という気持ちを一人ひとりが心に刻んでほしいです。その気持ちを伝統として、来年、再来年も続くであろう「遠刈田中学校 修学旅行での宮城蔵王ふるさとPR活動」に1、2年生の諸君は取り組んでほしいと願っています。

遠い将来は学校統合が現実視されている蔵王町ですが、遠刈田中学校が続く限りずっと、先輩から後輩へ、「学区を大切に思い、学校の伝統を大切に守り続けて」ほしいです。みなさんならしっかりと成し遂げられると信じています。今日はふるさとの素晴らしさと、そのことから皆さんに期待することをお話しました。

以上で1学期終業式の式辞と致します。

秋の交通安全週間に合わせて、 PSC活動(あいさつ運動・ゴミ拾い)を行いました。

期間中の朝、部活動毎に神の湯前に集まり、活動をおこないました。

普段お世話になっている場所のゴミを拾ったり、地域の方や小学生にあいさつしたりする活動は、生徒たちにとって新たな発見を生んだようです。

今回遠中生は一人1回だけの活動でしたが、ある生徒は、「日常的に交通指導や清掃をしている地域の方々がいらっしゃることを知り、遠中生にできる地域貢献をもっと考えていきたいと感じた」と話していました。



2020
9/24~26

函館への修学旅行 大成功！

当初、4月末に東京方面で企画していた修学旅行。コロナ渦にあって先の見通しがなかなか立たない中、3学年担当教員が中心となり、生徒と保護者の皆様と相談して、函館への修学旅行を企画したのが7月末のことでした。短い準備期間ではありましたが、生徒たちはテーマを決めたり、自主研修コースを考えたりと、主体的にそしてとても楽しそうに活動していました。費用についても「Go to travel」も活用して予算内におさまりました。



音楽室でPRの練習。

佐藤さんからの助言で
蔵王町・遠刈田のよさを再発見！

また、半ばあきらめていた「ふるさとPR活動」も、函館市の観光誘致課の皆さんのご協力で実施できることとなり、例年通り、旅館「源兵衛」の大女将佐藤さんからPRのレクチャーも受けて準備を進めました。蔵王町の教育委員会、農林観光課の皆さんにも、配布するパンフレットや、色々なグッズを提供していただくなど、大変お世話になりました。

当日は、台風接近による荒天が心配されましたが、雨に降られることなく、生徒たちも本当によく動いて、大成功に終わることができました。

函館の方々の温かさ、歴史と浪漫を感じる美しい風景、新鮮で美味しい海の幸、函館山のキラキラの夜景…、全てが思い出に残る最高の宝物となったようです。

帰ってきて2週間、毎日検温と健康観察を続けていますが、全員元気で体調を崩した生徒もおらず、ひと安心しています。

なお、修学旅行のまとめは、遠中祭でも発表する予定です。



函館 金森レンガ倉庫にて

↓10/4 地元紙「函館新聞」に遠刈田中学校の「ふるさとPR」の記事が掲載されました。

宮城県蔵王町の魅力PR



ふるさとPR活動を函館市民に行った遠刈田中の3年生

修学旅行中の遠刈田中3年生

宮城県蔵王町の遠刈田中学校（高橋直人校長）の3年生16人がこのほど、修学旅行で函館市を訪れた。期間中はシエスタハコダテ（本町）で、市民にらにに向けて観光PRを実施。果物や温泉、景色などの名物を元気に売り込んだ。

同校は例年、東京方面で修学旅行を実施していたが、今年は新型コロナウイルスの影響で函館へ変更。一行は9月24日から2泊3日の予定で来函し、学習の一環として旅行先で続けた「ふるさとPR活動」を展開した。

同町のゆるキャラ「さきうさま」のバイザーを被った生徒は、モモやナシなど特産の果物や遠刈田温泉の魅力を売り込みながら、市民に入浴剤や観光パンフレットを手渡した。また、「仙台から高速バスで1時間ほどなので気軽に寄ってほしい」と呼び掛けた。

堺優結さん（14）は「準備してきたことを発表できてよかった。函館ではおいしいご飯と西部地区の街並みを楽しみたい」と話していた。（小杉貴洋）

10月8日(木) 2学年 職場体験学習

～ 陸上自衛隊船岡駐屯地 半日入隊 ～

9月に予定していた「職場体験学習」がコロナウィルス感染拡大防止のため中止になったことを受けて、2学年担当が中心となり、代替の体験学習として企画し、実施しました。

当日は雨天ということもあり、体育館内での活動がメインとなりました。



ましたが、映像等で自衛隊の仕事のことを教えていただいた後、迷彩服に着替え、「基本教練」（整列や行進など）の体験をさせていただきました。

お昼には自衛隊の食堂で実際に隊員の皆さんの食事と同じものをいただきました。半日の体験ではありましたが、とても貴重な経験となったと思います。

